

27.04.2009

5月13日から16日にかけて秋篠宮同妃両殿下がブルガリアを 御訪問予定

本年の日本・ブルガリア外交関係再開50周年にあわせて、秋篠宮同妃両殿下はブルガリア共和国を公式御訪問されます。ブルガリア御滞在中、両殿下はパルヴァノフ大統領及び同令夫人を表敬され、同大統領及び同令夫人主催午餐会に御出席し、また無名戦士の碑に御献花する予定です。更に、秋篠宮同妃両殿下はピリンスキ国民議会議長に御接見する予定の他、ソフィア市及び地方都市において様々な行事に御出席される予定になっています。

秋篠宮同妃両殿下は今回、初めてのブルガリア御訪問となります。本年1月はパルヴァノフ大統領及び同令夫人が日本を公式実務訪問されましたが、秋篠宮殿下及びパルヴァノフ大統領は、日本・ブルガリア交流年の名誉総裁に御就任されています。本年中を通じ、この記念すべき年を祝賀するために日本及びブルガリア両国において様々な文化行事が催されており、これら行事のうち、両国の要路による相互御訪問は、この祝賀年のハイライトとなります。

過去、多くの日本の皇族がブルガリアを御訪問されています。1979年には、今上天皇皇后両陛下が、皇太子同妃両殿下当時、ブルガリアを御訪問されました。また、三笠宮同妃両殿下が1987年、清子内親王殿下が1996年に御訪問されています。

秋篠宮同妃両殿下は、本年のブルガリアを含めたドナウ流域4ヶ国（ブルガリア、オーストリア、ハンガリー、ルーマニア）との交流年（「日本・ドナウ交流年2009」）を祝賀するため、これら4ヶ国を御訪問されることになったものです。今次ブルガリア御訪問は、伝統的に友好的な日本・ブルガリア関係の歴史に新たな1ページを刻むことになると同時に、両国関係の増進に弾みをつけることになることが期待されます。



秋篠宮同妃両殿下及び御家族の御写真